

わたしたちの 令和3年度 予算

令和3年度の当初予算が川根本町議会3月定例会で可決されました。一般会計と特別会計の合計は82億1,410万円で、前年度より2,680万円(0.33%)増加しました。
令和3年度はどのくらいの収入が予定され、どのような目的で使用されるのか、その予算の概略をお知らせします。

本町は、平成17年の合併以降、町の歳入規模や将来を見据えた持続可能な行財政運営を目指しながら、この町ならではの強みを活かした魅力向上のため、多様な就労環境の創出や県立川根高校の魅力化促進といった新たな取り組みを積極的に推進してきました。
この投資により、本町への様々な

企業の進出や、川根高校が県内唯一の全国公募を行う県立普通高校へと大きな変化を遂げるなど、人口減少を克服する礎ができあがってきたと考えています。

一方、歳入面では、全国的な課題である人口減少による税収減などから、今後の行財政運営に大きな不安も生じています。

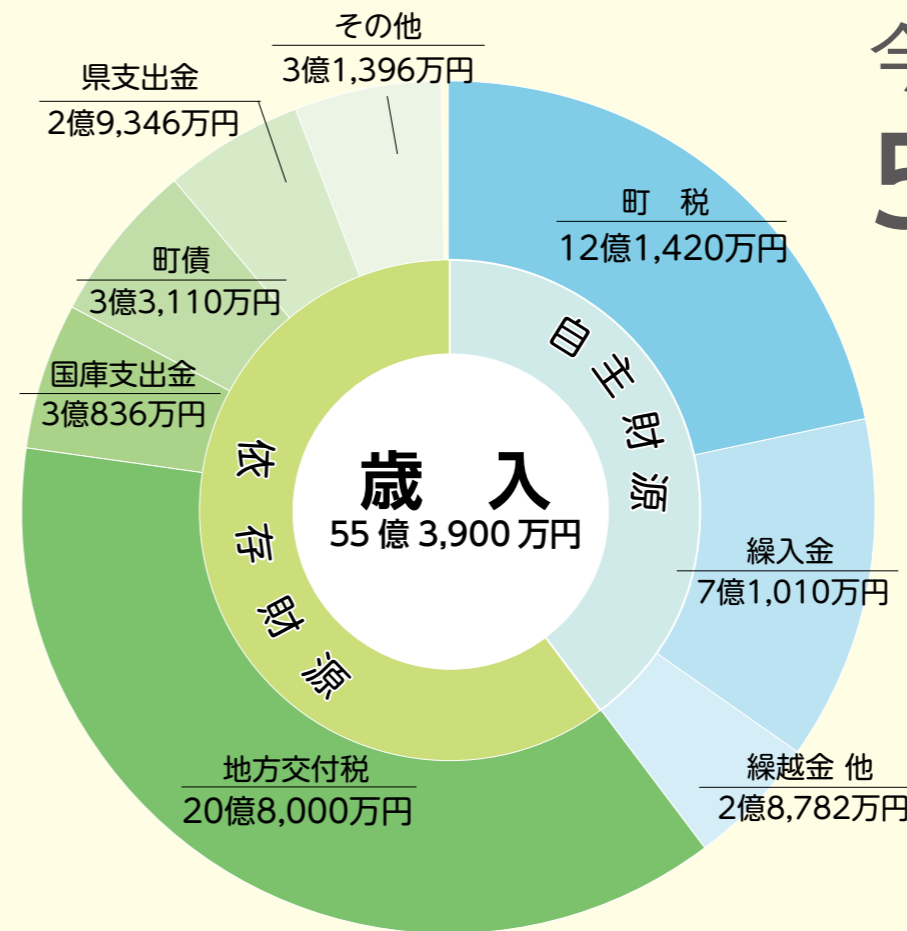
このような状況の下、令和3年度の一般会計当初予算は、55億3,900万円の(▲1.32%)減額となりましたが、このうち新型コロナウイルスワクチン接種事業費として3,900万円を計上しています。

国民健康保険事業をはじめとする特別会計は6会計あり、一般会計と特別会計を合わせた総額は82億1,410万円(0.33%)の微増となりました。

一般会計は、一昨年度以降、歳入規模に応じた予算編成へシフトしていく方針のもと、減額となっており、これまで築いてきた環境や礎を最大限に活かした取り組みを進めるとともに、必要な分野には必要な予算を積み込む、メリハリをつけた予算編成としています。そして引き続き、町民が未来に希望を抱き、幸せを感じ、笑顔に満ちた千年先も続く「まち」としていくための予算となっています。

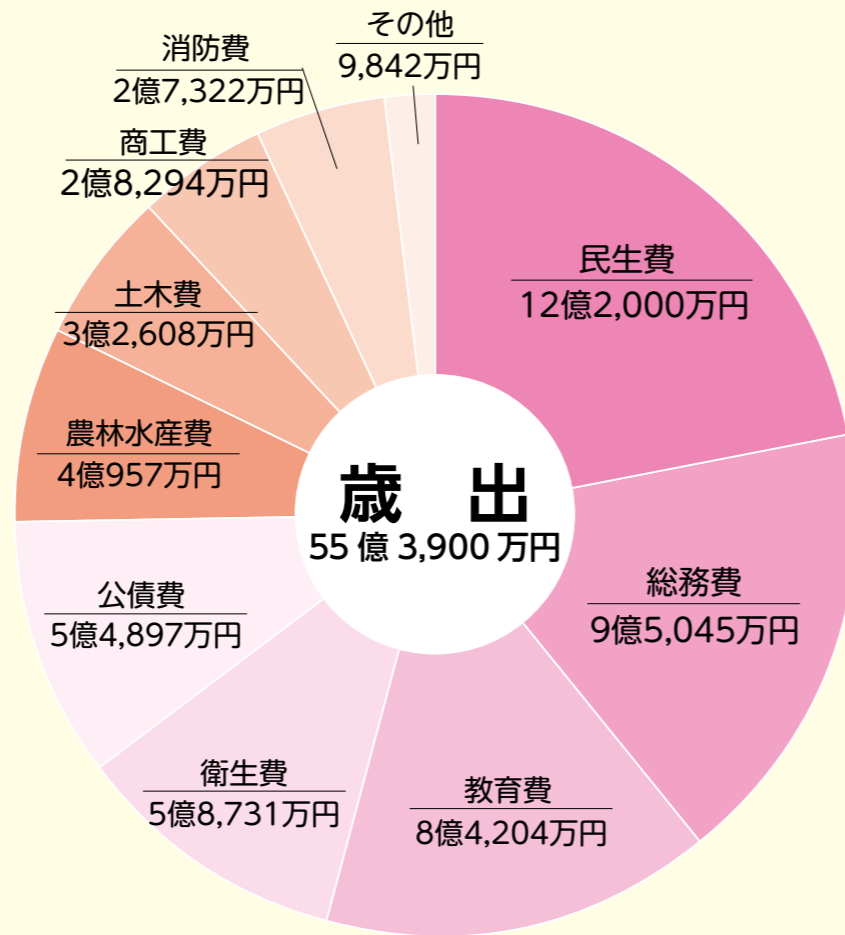
今年度の一般会計は 55.39億円

(前年度比1.32%減)



各会計当初予算総括表

会計	令和3年度	令和2年度	伸率(%)
一般会計	553,900	561,300	▲1.32
国民健康保険事業特別会計	87,300	80,000	9.13
後期高齢者医療事業特別会計	13,080	13,420	▲2.53
介護保険事業特別会計	131,640	130,580	0.81
簡易水道事業特別会計	27,060	25,490	6.16
訪問看護事業特別会計	1,960	2,030	▲3.45
いやしの里診療所事業特別会計	6,470	5,910	9.48
合計	821,410	818,730	0.33



町民一人当たりの予算額

項目	金額(円)	項目	金額(円)
民生費	189,235	農林水産費	63,528
総務費	147,426	土木費	50,579
教育費	130,610	商工費	43,887
衛生費	91,098	消防費	42,380
公債費	85,150	その他	15,267
総額		859,160	

※一般会計歳出予算額を令和3年3月1日現在の人口で割った金額
※その他の内訳…議会費・労働費・災害復旧費・予備費

当初予算の主な事業

単位：万円

【町の強みを活かすプロジェクト】

事業名	金額(万円)
茶業振興	
農地中間管理機構関連農地整備事業	863
茶業施設整備強化事業	303
林業振興	
森林環境譲与税 里山林整備事業	3,031
観光振興	
寸又峡プロムナードコース整備事業	2,002
地域おこし協力隊事業	576

【人口減少の克服を目指すプロジェクト】

事業名	金額(万円)
多様な就労環境の創出	
地方創生推進事業	384
移住・就業支援事業	100
生産年齢人口の流入・定住の促進	
移住定住促進事業	1,085
結婚生活援助事業	120
住宅改修補助事業	600
特色ある教育の展開	
ICT教育推進事業	6,271
学校施設改修設計事業	3,843
誰もが暮らしやすいまちづくり	
新型コロナウイルスワクチン接種事業	3,900
外出支援サービス事業	2,094